



師走の声を聞いたとたん、寒さが増した気分になる毎日です。保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は本校教育にご理解・ご支援をいただき深く感謝申し上げます。

11月は、本校で道徳の研修会に、県下のたくさんの先生方に来ていただき、授業公開をしました。子供たちは、自分の思いを発表し、友達の考えにも共感し、どのように生活したらいいのかを考えることができました。たくさんの先生方からも子供の頑張りを褒めていただきました。

また、11月26日には、PTA主催の秋祭りが、4年ぶりに開催され、たくさんの児童が参加できました。子供一人一人に、お菓子や飲み物を用意してくださったり、食べ物や遊びを準備してくださったり、本部役員の皆様をはじめ、たくさんの保護者の皆様が朝早くから準備・設営や販売をしてくださったおかげで開催できました。何より、子供たちが、目を輝かせ、「楽しい」「おいしい」と笑顔いっぱい話してくれたことが、私はとてもうれしかったです。本当にありがとうございました。

3年生 地域の伝統に学ぶ

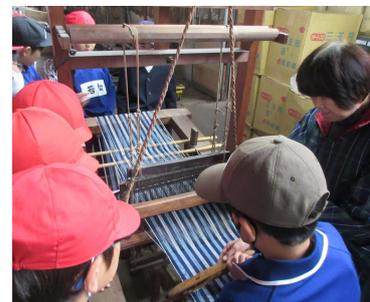
3年生の児童は、総合的な時間に「地域の伝統に学ぶ」で、今回は、天狗久資料館で話を聞いたり長尾工房で藍染め体験を行ったりしました。

天狗久資料館では、天狗久の一生・なぜデコ作りをするようになったか・どのように操っているのかなどを教えてもらいました。また、実際にデコを触らせてもらい、操る難しさや、重さなどを実感したようです。初めて、デコを知ったという子供もいたようでした。

藍染め体験では、藍染めの原料のことやしじら織りについて教えていただきました。しじら織りの機織りを実際に体験させてもらい、右から糸を左から糸を・・・間違えないように真剣にしていました。藍染め体験では、あらかじめ、学校で、白いハンカチを結んだり、輪ゴムで止めたりした物を、染めさせていただきました。何回も冷たい液につけること、つける回数や空気に触れさせることの大切さや独特の匂いがあることなど、いろいろな経験をして、きれいな藍色に染まりました。水洗いをしたあと、自分の作品を見て、とても喜んでいました。

子供たちは、たくさん質問をしていました。「大変なことはどんなことですか」「うれしかったことはどんなことですか」・・・

国府校区には、たくさんの伝統が残っています。その伝統について学び、その伝統を継承させている方の思いに触れることで、伝統に興味・関心を持ち、国府・地域を愛する子供たちを育てられたらと思います。



こくフクロウ

マーチングバンド 全国大会 ゴールド受賞

本校のマーチングバンドは、県代表・四国代表として、11月18日に大阪城ホールで行われた全日本小学生バンドフェスティバルに出場しました。マーチングバンドは、朝・夕・夏休み・休日に練習に励み、みんなで一つの音楽を作り上げていきます。県大会より四国大会そして全国大会と、だんだん音も良くなり、子供たちの表情も豊かになっていきました。全国大会当日の午前中、池田市の呉服小学校のマーチングバンドの皆さんと、音楽を通して交流をしました。呉服小学校を出る時、「全国大会頑張ってきてください」と応援してもらいました。そして、大阪城ホールまで駆けつけて、声援を送ってくれました。

今年の合い言葉は「チェンジ マイセルフ～大好きな音楽の力で～」です。音楽を通して、仲間と共に協力することで、どんどん自分自身をチェンジさせていました。全国大会では、最高の演奏・演技でした。

大阪城ホールで、「ゴールド」という言葉を聞いて、子供たちの目には光るものがありました。私自身も号泣してしまいました。

目標に向かって、諦めずに努力し続けることは、大変なことです。でも、それで得るものもたくさんあると思います。私自身も、頑張り続ける大切さを学んだ時間でした。

全国大会から帰ってきた次の週、全校児童に演奏・演技を披露でき、大きな拍手をいただきました。保護者の皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。



PTA秋祭り開催

11月26日(日)、天気も良く、PTA秋祭りが開催されました。

PTA本部役員や専門部の保護者の皆様が朝早くから準備をしてくださいました。受付では、児童全員に、お菓子セットと水を、家庭科室ではおうどんの用意を。

中庭では、フランクフルトとおにぎりとおくじ引きを。体育館では輪投げとストラックアウトを。

本部役員さんや専門部さんで何日も前から準備をしてくださいました。本当にありがとうございました。たくさんの子供たちが参加し、どの子も満面の笑顔で、友達といろいろなブースを回っていました。

このような機会を作ってくださいましたPTA役員・保護者の皆様ありがとうございました。

